



平成30年度高知市地域アクションプランの  
追加、削除、拡充等（予定項目）について

高 知 市 地 域 本 部

平成30年2月15日（木）



地域アクションプランの動向

H29年度 241 → H30年度 236 (▲5)

地 域	H29年度 (第3期ver.2)	H30年度 (第3期ver.3)				
	AP数 H29.9.19時点	追 加	削 除	統 合	小 計	AP数
安 芸	32	0	0	(2→1) ▲ 1	▲ 1	31
物部川	27	0	▲ 1	0	▲ 1	26
高知市	30	0	0	0	0	30
嶺 北	23	1	0	0	1	24
仁淀川	38	0	▲ 1	0	▲ 1	37
高 幡	43	0	▲ 2	0	▲ 2	41
幡 多	48	1	▲ 2	0	▲ 1	47
合 計	241	2	▲ 6	▲ 1	▲ 5	236

※ 削除6件のうち、自立:2件  
産業成長戦略として実施:2件

# 高知市地域アクションプラン項目（第3期計画ver.2（H29年度））

No.	平成29年度
1	キュウリの生産販売対策の強化による産地振興
2	グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興
3	生産と販売促進対策の強化による消費地に選ばれるユリ産地の振興
4	イチゴの生産販売対策の強化による産地振興
5	ナシ産地の生産安定及びブランド強化
6	時代のニーズに対応できる米産地の振興
7	新ショウガの生産振興
8	ユズを核とした中山間農業の活性化
9	四方竹のブランド化による中山間地域の振興
10	「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興
11	直販店を核とした鏡地域の活性化
12	「食」の提供による地域農産物の消費拡大
13	伝統作物の復活と関連産業の振興
14	異業種間のコラボレーションによる新たな商品・サービスの創出
15	生乳加工品の製造・販売による新しい酪農経営モデルの創出
16	森の工場の拡大による原木の増産
17	県産材を使った安心・安全な木造住宅の普及促進
18	イタダリの外商推進による中山間地域の振興
19	春野地区の農産物(トマト等)の付加価値向上
20	竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出
21	防災食の開発・製造・販売
22	中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上
23	日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化
24	近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進
25	本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展
26	温泉開発による観光地としての魅力の向上
27	浦戸湾を活用した観光の振興
28	土佐の偉人を活かした観光の振興
29	食による観光の推進
30	県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実

# と第3期計画ver.3（H30年度）の対比表）

【高知市地域】

No.	平成30年度
1	キュウリの生産販売対策の強化による産地振興
2	グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興
3	生産と販売促進対策の強化による消費地に選ばれるユリ産地の振興
4	イチゴの生産販売対策の強化による産地振興
5	ナシ産地の生産安定及びブランド強化
6	時代のニーズに対応できる米産地の振興
7	新ショウガの生産振興
8	ユズを核とした中山間農業の活性化
9	四方竹のブランド化による中山間地域の振興
10	「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興
11	直販店を核とした鏡地域の活性化
12	「食」の提供による地域農産物の消費拡大
13	伝統作物の復活と関連産業の振興
14	異業種間のコラボレーションによる新たな商品・サービスの創出
15	生乳加工品の製造・販売による新しい酪農経営モデルの創出
16	森の工場の拡大による原木の増産
17	県産材を使った安心・安全な木造住宅の普及促進
18	イタドリの外商推進による中山間地域の振興
19	春野地区の農産物(トマト等)の付加価値向上
20	竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出
21	防災食の開発・製造・販売
22	中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上
23	日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化
24	近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進
25	本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展
26	温泉開発による観光地としての魅力の向上
27	浦戸湾を活用した観光の振興
28	土佐の偉人を活かした観光の振興
29	食による観光の推進
30	県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実



高知市地域アクションプランの追加・削除・拡充等（予定項目）

■追加 なし

■削除 なし

■その他(拡充等) なし

修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興	県内一のキュウリ産地の生産から流通・販売までの課題解決に取り組み、産地基盤の強化と農家所得の向上を図る。	・JA高知春野 ・JA高知春野キュウリ部会	アクションプランの取組開始:H21 ・黄化エン病対策(H21~28) ・有利品種の探索と導入(H21~25) ・品質向上対策(H21~28) ・優良苗の確保(H22~23) ・消費宣伝対策(H21~28) ・選果ラインの改善検討(H22~28) ・新規就農者の確保育成(H25~28) ・集出荷場整備関係補助事業により選果ラインの更新(H28) ◆高収量、高品質化等の対策が進み、出荷量もほぼ目標とする水準を維持している。 ◆天敵利用技術導入農家の増加(H24園芸年度:8戸→H27園芸年度:53戸→29園芸年度:84戸)	・産地の維持拡大 ・生産の高収量、高品質化、コスト高騰対策 ・高知ブランドをPRする流通・販売対策の強化 ・新しい防除技術の確立・普及	◆産地の維持拡大対策  ◆生産の収量・品質向上対策  ◆IPM技術の確立・普及  ◆出荷場の機能強化・GAPの推進  ◆流通、販売、消費拡大対策

修正前



【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興	県内一のキュウリ産地の生産から流通・販売までの課題解決に取り組み、産地基盤の強化と農家所得の向上を図る。	・JA高知春野 ・JA高知春野きゅうり部会	アクションプランの取組開始:H21 ・黄化エン病対策(H21~28) ・有利品種の探索と導入(H21~25) ・品質向上対策(H21~29) ・優良苗の確保(H22~23) ・消費宣伝対策(H21~29) ・選果ラインの改善検討(H22~27) ・新規就農者の確保育成(H25~29) ・集出荷場整備関係補助事業により選果ラインの更新(H28) ◆高収量、高品質化等の対策が進み、出荷量もほぼ目標とする水準を維持している。 ◆天敵利用技術導入農家の増加(H24園芸年度:8戸→H27園芸年度:53戸→29園芸年度:84戸→30園芸年度:54戸)	・産地の維持拡大 ・生産の高収量、高品質化、コスト高騰対策 ・高知ブランドをPRする流通・販売対策の強化 ・新しい防除技術の確立・普及	◆産地の維持拡大対策  ◆生産の収量・品質向上対策  ◆IPM技術の確立・普及  ◆出荷場の機能強化・GAPの推進  ◆流通、販売、消費拡大対策

修正後



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
産地の維持拡大対策					→	出荷量 (H23園芸年度: 10,500t) (H27園芸年度: 10,174t)	H31園芸年度: 12,700t
新規参入者受入の実施とシステムの改善							
新規就農者の確保・育成 担い手農家の規模拡大							
生産の収量・品質向上対策					→		
有利品種の普及							
適正栽培管理の実践(現地検討会、勉強会) 環境制御技術の確立と生産性向上							
IPM技術の確立・普及					→		
天敵利用技術の確立・普及							
天敵と病害防除を組み合わせたIPM技術の実証 天敵と病害防除を組み合わせたIPM技術の普及							
出荷場の機能強化・GAPの推進					→		
選果ラインの高度化 選果データの有効利用の検討							
出荷場および生産農家でのPDCAの定着							
流通、販売、消費拡大対策					→		
市場・消費者との交流会の開催、県内他産地と連携した消費拡大PR							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
産地の維持拡大対策					→	出荷量 (H23園芸年度: 10,500t) (H27園芸年度: 10,174t)	H31園芸年度: 12,700t
新規参入者受入の実施とシステムの改善							
新規就農者の確保・育成 担い手農家の規模拡大、経営発展							
生産の収量・品質向上対策					→		
有利品種の普及							
適正栽培管理の実践(現地検討会、勉強会) 環境制御技術の確立と生産性向上							
IPM技術の確立・普及					→		
天敵利用技術の確立・普及							
天敵と病害防除を組み合わせたIPM技術の実証 天敵と病害防除を組み合わせたIPM技術の普及							
出荷場の機能強化・GAPの推進					→		
選果ラインの高度化 選果データの有効利用の検討							
出荷場および生産農家でのPDCAの定着							
流通、販売、消費拡大対策					→		
市場・消費者との交流会の開催、県内他産地と連携した消費拡大PR							

修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
6 時代のニーズに対応できる米産地の振興	栽培技術や耕作環境の改善により所得向上を図ることで、永続的な稲作経営を定着させる。	・JA高知市 ・JA高知市稲作部会	アクションプランの取組開始:H21 ・乾燥機等の整備(H21~25) ・各種調査ほの設置、講習会、現地検討会等の実施(H21~28) ◆リレー出荷体制(南国そだち→ナツヒカリ→コシヒカリ)が確立し、集荷量もほぼ目標とする水準を維持している。 ◆無人防除ヘリ1機の導入により、効果的な防除体制が整備された(H26)。	・多様なニーズに対応した米づくり ・水田経営の合理化を目指した地区戦略の推進 ・水田フル活用を促進する耕作環境の改善	◆白未熟粒軽減対策  ◆特定用途需要米の検討  ◆非主食用米生産の取組  ◆大規模経営体等の支援  ◆基盤整備モデル事業による農地整備検討
修正前					



【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
6 時代のニーズに対応できる米産地の振興	栽培技術や耕作環境の改善により所得向上を図ることで、永続的な稲作経営を定着させる。	・JA高知市 ・JA高知市稲作部会	アクションプランの取組開始:H21 ・乾燥機等の整備(H21~25) ・各種調査ほの設置、講習会、現地検討会等の実施(H21~29) ◆リレー出荷体制(南国そだち→ナツヒカリ→コシヒカリ)が確立し、集荷量もほぼ目標とする水準を維持している。 ◆無人防除ヘリ1機の導入により、効果的な防除体制が整備された(H26)。	・多様なニーズに対応した米づくり ・水田経営の合理化を目指した地区戦略の推進 ・水田フル活用を促進する耕作環境の改善	◆白未熟粒軽減対策  ◆特定用途需要米の検討  ◆非主食用米生産の取組  ◆大規模経営体等の支援  ◆基盤整備モデル事業による農地整備検討
修正後					

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
白未熟粒軽減対策					→	主要品種1等米比率 (H27年産: 8.4%)	4ヶ年平均12%
コシヒカリ及び極早生品種の白未熟粒対策(品種、肥料、栽植密度等)の実証、対策技術の実践						非主食用米生産面積 (H27年産: 98ha)	H31年産: 190ha
特定用途需要米の検討					→	酒米生産面積 (H27年産: 39.8ha)	H31年産: 43ha
特定用途米(品種、肥料、栽植密度等)の実証、実証技術の実践							
実需者へのPR、ニーズのリサーチ							
非主食用米生産の取組					→		
「経営所得安定対策」の導入(研修会等による推進)		次期対策の導入(研修会等による推進)					
乾燥受け込み体制の確立	次期対策の分析と推進方向の策定						
酒米安定生産技術(品種、肥料、栽植密度等)の実証、実証技術の実践							
大規模経営体等の支援					→		
組織づくり・受託運営の学習(研修会、先進地視察等の開催)							
農地集積の推進(研修会等の開催)							
基盤整備モデル事業による農地整備検討					→		
基盤整備モデル事業概要検討、基盤整備モデルほ場での生産性改善実証							
モデルほ場の実績分析、基盤整備事業導入の検討							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
白未熟粒軽減対策					→	主要品種1等米比率 (H27年産: 8.4%)	4ヶ年平均12%
コシヒカリ及び極早生品種(「よさ恋美人」等)の白未熟粒対策(品種、肥料、栽植密度等)の実証、対策技術の実践、販売促進						非主食用米生産面積 (H27年産: 98ha)	H31年産: 190ha
特定用途需要米、業務用米の検討					→	酒米生産面積 (H27年産: 39.8ha)	H31年産: 43ha
特定用途米(品種、肥料、栽植密度等)、業務用米(品種、肥料、栽植密度等)の実証、実証技術の実践							
実需者へのPR、ニーズのリサーチ							
非主食用米生産の取組					→		
「経営所得安定対策」の導入(研修会等による推進)		次期対策の導入(研修会等による推進)					
乾燥受け込み体制の確立	次期対策の分析と推進方向の策定						
酒米安定生産技術(品種、肥料、栽植密度等)の実証、実証技術の実践							
大規模経営体等の支援					→		
組織づくり・受託運営の学習 (研修会、先進地視察等の開催)							
農地集積の推進(研修会等の開催)							
基盤整備モデル事業による農地整備検討					→		
基盤整備モデル事業概要検討、基盤整備モデルほ場での生産性改善実証							
モデルほ場の実績分析、基盤整備事業導入の検討							

修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
12 「食」の提供による地域農産物の消費拡大	地域の農産物に加え、加工施設「新農村婦人の家」で加工した商品等を直販所「真心ふあーむらぶ」で販売しており、特に消費者ニーズの高い弁当や総菜の充実にかを入れている。新農村婦人の家を商品開発やバイキングレストランなど地産地消の拠点施設として活用することにより、地域住民の農産への関心を高め、地域農産物の消費拡大を図る。	・JA高知市 ・JA高知市女性部	アクションプランの取組開始：H24 ・産振補助事業を活用した加工施設の改修(H25～26) ・産振アドバイザーの活用による直販店舗の改善や新規加工メニューの提案(H24～25) ・加工組織なるクラブチーム会を発足、定期的に開催(H26～28) ・直販所らぶチーム会を発足、不定期開催(H27～28) ・バイキングレストランの開催(H24～28) ◆産振アドバイザーの提案を受けて直販所や加工品の販売強化計画を作成し、店舗の改善、丼物や種類の販売に取り組んだ結果、販売額が伸びた。 また、なるクラブチーム会では販売実績を細かく分析しながら製造計画を立て、日曜日も製造販売を行うなどの取組により販売額はH28目標を達成した。	・消費者ニーズに基づく直販所づくりと惣菜等商品レパートリーの拡充	◆消費者ニーズに対応した販売対策及び販促活動  ◆加工施設の有効活用による新たな事業展開



修正前




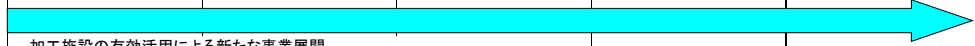
【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
12 「食」の提供による地域農産物の消費拡大	地域の農産物に加え、加工施設「新農村婦人の家」で加工した商品等を直販所「真心ふあーむらぶ」で販売しており、特に消費者ニーズの高い弁当や総菜の充実にかを入れている。新農村婦人の家を商品開発やバイキングレストランなど地産地消の拠点施設として活用することにより、地域住民の農産への関心を高め、地域農産物の消費拡大を図る。	・JA高知市 ・JA高知市女性部	アクションプランの取組開始：H24 ・産振補助事業を活用した加工施設の改修(H25～26) ・産振アドバイザーの活用による直販店舗の改善や新規加工メニューの提案(H24～25、29) ・加工組織なるクラブチーム会を発足、定期的に開催(H26～29) ・直販所らぶチーム会を発足、不定期開催(H27～28) ・バイキングレストランの開催(H24～29) ◆産振アドバイザーの提案を受けて直販所や加工品の販売強化計画を作成し、店舗の改善、丼物や種類の販売に取り組んだ結果、販売額が伸びた。 ◆なるクラブチーム会では販売実績を細かく分析しながら製造計画を立て、日曜日も製造販売を行うなどの取組により販売額はH29目標を達成した。 ◆H29地産地消等優良活動表彰において、中四国農政局長賞を受賞した。	・消費者ニーズに基づく直販所づくりと惣菜等商品レパートリーの拡充	◆消費者ニーズに対応した販売対策及び販促活動  ◆加工施設の有効活用による新たな事業展開

修正後

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
消費者ニーズに対応した販売対策及び販促活動						直販所らぶ販売額 (H24: 64,852千円) (H27: 74,609千円)	76,000千円
らぶチーム会で販売強化策を検討・実践						なるクラブ販売額 (H22: 15,000千円) (H24: 18,990千円) (H27: 25,136千円)	26,000千円
バイキングレストランなどのイベント開催による消費者交流の実施							
加工施設の有効活用による新たな事業展開						なるチーム会で弁当・総菜メニューや加工品の開発 ・イベントメニューの販路開拓	



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
消費者ニーズに対応した販売対策及び販促活動						直販所らぶ販売額 (H24: 64,852千円) (H27: 74,609千円)	76,000千円
らぶチーム会で販売強化策を検討・実践						なるクラブ販売額 (H22: 15,000千円) (H24: 18,990千円) (H27: 25,136千円)	35,000千円
バイキングレストランなどのイベント開催による消費者交流の実施							
加工施設の有効活用による新たな事業展開						なるチーム会で弁当・総菜メニューや加工品の開発 ・イベントメニューの販路開拓	

修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
13 伝統作物の復活と関連産業の振興	「牧野野菜」を中心に、伝統野菜の生産拡大と業務・加工需要を含む販路を開拓することにより、伝統作物のブランド化と生産者の所得向上を目指す。また、伝統的な加工品の復活や新たな加工品を開発する。併せて、生産者と消費者の交流拡大や地域観光への活用を目指す。	Team Makino	アクションプランの取組開始：H28 ・「Team Makino」組織化(H28) ・新規生産者の開拓と栽培指導(H28) ・伝統作物のPR活動(H28) ・加工品の試作・販売(H28)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産者および栽培面積の拡大</li> <li>販路に合わせた重点栽培品目の絞り込み</li> <li>加工品の試作に見合う機械・器具の不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆推進体制の確立</li> <li>◆生産拡大</li> <li>◆販売拡大</li> <li>◆加工品開発</li> </ul>
			<p style="text-align: center;">修正前</p>		<p>◆「伝統作物セミナー・商談会」等を通じて、「牧野野菜」も含めた伝統作物の知名度は上がりつつある。</p>



【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
13 伝統作物の復活と関連産業の振興	「牧野野菜」を中心に、伝統野菜の生産拡大と業務・加工需要を含む販路を開拓することにより、伝統作物のブランド化と生産者の所得向上を目指す。また、伝統的な加工品の復活や新たな加工品を開発する。併せて、生産者と消費者の交流拡大や食育活動への活用を目指す。	Team Makino	アクションプランの取組開始：H28 ・「Team Makino」組織化(H28) ・新規生産者の開拓と栽培指導(H28～) ・伝統作物のPR活動(H28～) ・加工品の試作・販売(H28～)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産者および栽培面積の拡大</li> <li>販路に合わせた重点栽培品目の絞り込み</li> <li>加工品の試作に見合う機械・器具の不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆推進体制の確立</li> <li>◆生産拡大</li> <li>◆販売拡大</li> <li>◆加工品開発</li> </ul>
			<p style="text-align: center;">修正後</p>		<p>◆「商談会」や「マルシェ」等を通じて、「牧野野菜」も含めた伝統作物の知名度は上がりつつある。 ◆学校連携により消費者交流のみならず食文化の継承にも繋がっている。</p>

第3期計画					H32以降	指標及び目標		
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>推進体制の確立</p> <p>Team Makino組織体制の整備</p> <p>推進ビジョンの策定</p> </div>							販売額 (H27:0円) 品目数・面積 (H27:0品目・0a) 加工品数 (H27:0品目)	9,000千円 10品目・150a(累計) 7品目(累計)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Team Makino組織体制の強化</p> </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>推進ビジョンの改訂</p> </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>生産拡大</p> <p>連携農家等の拡大</p> <p>連携農家等の拡大と組織化</p> <p>栽培・採種技術等の実証</p> <p>採種技術・種子管理体制の確立</p> </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>販売拡大</p> <p>ロゴ・商品説明リーフレット作成</p> <p>商品説明リーフレット改訂</p> <p>「牧野野菜図譜」(仮称)の作成</p> <p>商談会等への参加</p> <p>交流活動の試行</p> <p>交流活動・地域観光の試行</p> <p>交流活動・観光の受入体制確立</p> </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>加工品開発</p> <p>漬物類</p> <p>菓子類</p> </div>								



第3期計画					H32以降	指標及び目標		
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>推進体制の確立</p> <p>Team Makino組織体制の整備</p> <p>推進ビジョンの策定</p> </div>							販売額 (H27:0円) 品目数・面積 (H27:0品目・0a) 加工品数 (H27:0品目)	9,000千円 10品目・150a(累計) 7品目(累計)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Team Makino組織体制の強化</p> </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>推進ビジョンの改訂</p> </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>生産拡大</p> <p>連携農家等の拡大</p> <p>連携農家等の拡大と組織化</p> <p>栽培・採種技術等の実証</p> <p>採種技術・種子管理体制の確立</p> </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>販売拡大</p> <p>ロゴ・商品説明リーフレット作成</p> <p>商品説明リーフレット改訂</p> <p>「牧野野菜図譜」(仮称)の作成</p> <p>商談会等への参加</p> <p>交流活動の試行</p> <p>交流活動・食育活動の試行</p> <p>交流活動・食育活動の受入体制確立</p> </div>								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>加工品開発</p> <p>漬物類</p> <p>菓子類</p> </div>								

修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
16 森の工場の拡大による原木の増産	森の工場を拡大して事業地を確保するとともに、作業システムの改善や現場作業員の技術力の向上を図りながら搬出間伐を中心とする原木の増産に取り組む。	・高知市森林組合	アクションプランの取組開始:H21 ・森林施業に伴う集約化や作業道開設、間伐の実施(H21~28) ◆森の工場内での間伐面積等は増加している。	・森の工場の拡大による事業地の確保 ・原木増産に向けた森林組合の人員体制の確保 ・効率的な作業システムの構築 ・作業員の技術力の向上	◆地元説明会の開催及び補助事業等の情報発信  ◆OJT(緑の雇用)や林業学校等と連携した技術者の確保  ◆作業システムの改善  ◆作業員の技術力の向上
修正前					



【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
16 森の工場の拡大による原木の増産	森の工場を拡大して事業地を確保するとともに、作業システムの改善や現場作業員の技術力の向上を図りながら搬出間伐を中心とする原木の増産に取り組む。	・高知市森林組合	アクションプランの取組開始:H21 ・森林施業に伴う集約化や作業道開設、間伐の実施(H21~) ◆森の工場内での間伐面積等は増加している。	・森の工場の拡大による事業地の確保 ・原木増産に向けた森林組合の人員体制の確保 ・効率的な作業システムの構築 ・作業員の技術力の向上	◆地元説明会の開催及び補助事業等の情報発信  ◆OJT(緑の雇用)や林業学校等と連携した技術者の確保  ◆作業システムの改善  ◆作業員の技術力の向上
修正後					



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
地元説明会の開催及び補助事業等の情報発信					→	森の工場面積 (H22:1,174ha) (H26:1,453ha)	2,000ha(累計)
地元説明会の開催及び広報誌やホームページによる情報発信							
OJT(緑の雇用)や林業学校等と連携した技術者の確保					→	素材生産量 (H22:1,707m <sup>3</sup> ) (H26:2,660m <sup>3</sup> )	4,200m <sup>3</sup>
OJT(緑の雇用)や林業学校、林業就業相談会と連携した就労希望者の掘り起こしと確保							
作業システムの改善					→		
森林技術センター等と連携した作業システムの改善							
作業員の技術力の向上					→		
作業員の技術研修や先進地視察研修の実施							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
地元説明会の開催及び補助事業等の情報発信					→	森の工場面積 (H22:1,174ha) (H26:1,453ha)	2,600ha(累計)
地元説明会の開催及び広報誌やホームページによる情報発信							
OJT(緑の雇用)や林業学校等と連携した技術者の確保					→	素材生産量 (H22:1,707m <sup>3</sup> ) (H26:2,660m <sup>3</sup> )	4,200m <sup>3</sup>
OJT(緑の雇用)や林業学校、林業就業相談会と連携した就労希望者の掘り起こしと確保							
作業システムの改善					→		
森林技術センター等と連携した作業システムの改善							
作業員の技術力の向上					→		
作業員の技術研修や先進地視察研修の実施							

修正項目(案)


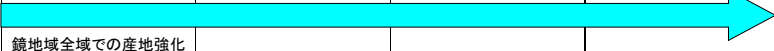
【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
18 イタダリの外商推進による中山間地域の振興 《高知市》	出荷量において全国一であり一般的に県内で食されているイタダリを県外に販売拡大していくため、イタダリの加工・外商体制を構築・強化することにより、「高知県産イタダリ」ブランドの確立に取り組む。また、イタダリの生産力を高めるため、イタダリを「栽培」品目として位置付け、耕作放棄地などを活用して栽培面積を拡げるとともに、一次加工を行うことにより、中山間地域における新たな雇用の創出及び拡大を図る。	・高知県食品工業団地事業協同組合 ・運携農家	アクションプランの取組開始：H29		◆外商の推進によるブランド化の促進  ◆鏡地域全域での産地強化
修正前					

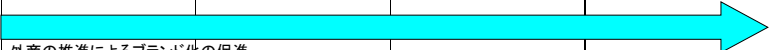


【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
18 イタダリの外商推進による中山間地域の振興 《高知市》	出荷量において全国一であり一般的に県内で食されているイタダリを県外に販売拡大していくため、イタダリの加工・外商体制を構築・強化することにより、「高知県産イタダリ」ブランドの確立に取り組む。また、イタダリの生産力を高めるため、イタダリを「栽培」品目として位置付け、耕作放棄地などを活用して栽培面積を拡げるとともに、一次加工を行うことにより、中山間地域における新たな雇用の創出及び拡大を図る。	・高知県食品工業団地事業協同組合 ・運携農家	アクションプランの取組開始：H29 ・県内外で開催される各種展示商談会への出席による販路開拓(H29) ・県内各地の農業団体・集落活動センター等を対象に鏡イタダリ講習会を実施(H29) ・鏡地域のイタダリ栽培・加工に関する「Q&A集」の作成(H29) ・県内他地域へのイタダリ苗の販売開始(H29) ◆積極的な外商活動により、市場における「イタダリ」の認知度向上につながったほか、商品に関してパイヤーの評価は非常に高く、多数の商談が行われた(H29)。	・市場ニーズに応じた原料の確保 ・県内全域におけるイタダリ栽培産地の普及・拡大	◆外商の推進によるブランド化の促進  ◆鏡地域全域での産地強化
修正後					

第3期計画					指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	H32以降	指標	目標値(H31)
	 <p>外商の推進によるブランド化の促進</p>				加工品販売額 (H28:0千円)	15,000千円
	<p>・加工品の開発・販売 ・イタダリのレシピ提案と普及</p>					
	<p>商談会等への出展・PR</p>					
	 <p>鏡地域全域での産地強化</p>					
	<p>耕作放棄地等を活用した 栽培面積の拡大</p>					
	<p>鏡地域をモデルとし、イタダリの産地化を県内各地に展開</p>					
	<p>地域を巻き込んだ栽培体制の構築</p>					
	<p>鏡地域における加工・保存体制の強化</p>					



第3期計画					指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	H32以降	指標	目標値(H31)
	 <p>外商の推進によるブランド化の促進</p>				加工品販売額 (H28:0千円)	30,000千円
	<p>・加工品の開発・販売 ・イタダリのレシピ提案と普及</p>					
	<p>商談会等への出展・PR</p>					
	 <p>鏡地域全域での産地強化</p>					
	<p>耕作放棄地等を活用した 栽培面積の拡大</p>					
	<p>鏡地域をモデルとし、イタダリの産地化を県内各地に展開</p>					
	<p>地域を巻き込んだ栽培体制の構築</p>					
	<p>鏡地域における加工・保存体制の強化</p>					

修正項目(案)

【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
22 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上 《高知市》  修正前	高知市中心市街地活性化基本計画に基づき、多様な主体の参画をもとに、中核市としてにぎわいと活力がある中心市街地の再生を目指し、都市機能の増進と経済活力の向上を図る。	・高知市 ・高知市商店街振興組合連合会ほか関係団体	アクションプランの取組開始:H21 ・中心市街地活性化基本計画検討委員会(H21~23) ・国との協働(H23) ・中心市街地活性化協議会の設置及び開催(H23~) ・高知市中心市街地活性化基本計画策定(H24) ◆H24年度に高知市中心市街地活性化基本計画が内閣総理大臣認定を受け、新図書館建設事業や空き店舗対策事業など計画登載事業の実施につながった。 ◆高知県立大学永国寺キャンパスの整備がされたことにより、学生の増加や社会人教育の充実が図られ、街なかの回遊性の向上につながった。	・登載51事業のブラッシュアップ	◆高知市中心市街地活性化基本計画の推進



【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
22 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上 《高知市》  修正後	高知市中心市街地活性化基本計画に基づき、多様な主体の参画をもとに、中核市としてにぎわいと活力がある中心市街地の再生を目指し、都市機能の増進と経済活力の向上を図る。	・高知市 ・高知市商店街振興組合連合会ほか関係団体	アクションプランの取組開始:H21 ・中心市街地活性化基本計画検討委員会(H21~23) ・国との協働(H23) ・中心市街地活性化協議会の設置及び開催(H23~) ・高知市中心市街地活性化基本計画策定(H24) ◆H24年度に高知市中心市街地活性化基本計画が内閣総理大臣認定を受け、新図書館建設事業や空き店舗対策事業など計画登載事業の実施につながった。 ◆高知県立大学永国寺キャンパスの整備がされたことにより、学生の増加や社会人教育の充実が図られ、街なかの回遊性の向上につながった。	・登載57事業のブラッシュアップ	◆高知市中心市街地活性化基本計画の推進

第3期計画				H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31		指標	目標値(H31)
 <p>高知市中心市街地活性化基本計画の推進</p> <p>計画登載51事業の実施</p> <p>(1)市街地の整備改善のための事業  <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街にぎわい創出支援事業</li> <li>・花とみどりのまちづくり事業</li> <li>・はりまや橋公園沿道都市美形成事業 など</li> </ul> </p> <p>(2)都市福祉施設を整備する事業  <ul style="list-style-type: none"> <li>・新図書館の整備</li> <li>・新資料館整備事業 など</li> </ul> </p> <p>(3)居住環境の向上のための事業  <ul style="list-style-type: none"> <li>・住生活基本計画の推進</li> <li>・来街者にやさしい環境づくり など</li> </ul> </p> <p>(4)商業の活性化のための事業  <ul style="list-style-type: none"> <li>・おもてなし拠点の魅力向上事業</li> <li>・おまちの情報発信事業(街なかイベントマネジメント事業含む)</li> <li>・観光まち歩きガイド事業の推進</li> <li>・フラフ等による商店街の演出</li> <li>・案内板等の充実や多彩なまち歩きの促進 など</li> </ul> </p>				<p>商店街等の通行量 (平日・休日合計) (H22:103人/2日・14地点) (H26:95千人/2日・14地点)</p> <p>空き店舗率 (H22:13.1%) (H23:14.4%) (H26:12.6%)</p>	<p>105千人/2日・14地点 [H30]</p> <p>13.40%</p>	
<p>計画の見直しの検討</p>						



第3期計画				H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31		指標	目標値(H31)
 <p>高知市中心市街地活性化基本計画の推進</p> <p>計画登載57事業の実施</p> <p>(1)市街地の整備改善のための事業  <ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎建設事業</li> <li>・商店街にぎわい創出支援事業</li> <li>・花とみどりのまちづくり事業</li> <li>・はりまや橋公園沿道都市美形成事業 など</li> </ul> </p> <p>(2)都市福祉施設を整備する事業  <ul style="list-style-type: none"> <li>・新図書館の整備</li> <li>・新資料館整備事業 など</li> </ul> </p> <p>(3)居住環境の向上のための事業  <ul style="list-style-type: none"> <li>・常屋町二丁目地区優良建築物等整備事業</li> <li>・住生活基本計画の推進</li> <li>・来街者にやさしい環境づくり など</li> </ul> </p> <p>(4)商業の活性化のための事業  <ul style="list-style-type: none"> <li>・よさこい情報発信機能強化事業</li> <li>・おもてなし拠点の魅力向上事業</li> <li>・おまちの情報発信事業(街なかイベントマネジメント事業含む)</li> <li>・観光まち歩きガイド事業の推進</li> <li>・フラフ等による商店街の演出</li> <li>・案内板等の充実や多彩なまち歩きの促進 など</li> </ul> </p>				<p>第二期高知市中心市街地活性化基本計画の推進</p>	<p>商店街等の通行量 (平日・休日合計) (H22:103人/2日・14地点) (H26:95千人/2日・14地点)</p> <p>空き店舗率 (H22:13.1%) (H23:14.4%) (H26:12.6%)</p>	<p>105千人/2日・14地点 [H30]</p> <p>13.40%</p>
<p>計画の見直しの検討</p>						

## 修正項目(案)

### 【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
27 浦戸湾を活用した観光の振興	浦戸湾を活用した観光遊覧船の取組等により県内外からの観光客の誘客を図る。	・土佐レジン	アクションプランの取組開始:H21 ・事業存続に向けた方策の検討(H25~26) ・新規事業者の掘り起こし(H26) ・土佐レジンによる運航開始(H27) ◆H28から観光遊覧船は3隻体制で運航開始し、知名度も上がってきている。	・乗船客数の増加のための企画商品づくりとPR ・運航体制の充実	◆周辺地域の団体や事業者と連携した遊覧コースの拡充  ◆観光客に向けたPR活動

修正前



### 【高知市地域】

項目	事業の概要	事業主体	これまでの取組と成果	課題	主な内容
27 浦戸湾を活用した観光の振興	浦戸湾を活用した観光遊覧船の取組等により県内外からの観光客の誘客を図る。	・土佐レジン	アクションプランの取組開始:H21 ・事業存続に向けた方策の検討(H25~26) ・新規事業者の掘り起こし(H26) ・土佐レジンによる運航開始(H27) ◆H28から観光遊覧船は3隻体制で運航開始し、知名度も上がってきている。	・乗船客数の増加のための企画商品づくりとPR ・運航体制の充実	◆周辺地域の団体や事業者と連携した遊覧コースの拡充  ◆観光客に向けたPR活動

修正後

第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
周辺地域の団体や事業者と連携した遊覧コースの拡充 御豊瀬漁協等、周辺施設、関係団体と連携した特別企画遊覧の拡充						観光遊覧船の乗船客数 (H26:0人)	2,000人
観光客に向けたPR活動 県内外及び外国人観光客に向けたPR活動の推進							



第3期計画					H32以降	指標及び目標	
H28	H29	H30	H31	指標		目標値(H31)	
周辺地域の団体や事業者と連携した遊覧コースの拡充 御豊瀬漁協等の周辺施設、関係団体と連携した特別企画遊覧の拡充						観光遊覧船の乗船客数 (H26:0人)	2,000人
観光客に向けたPR活動 県内外及び外国人観光客に向けたPR活動の推進							